

京の大人の英知、注入マガジン

京都CF

[シー・エフ]

BACK ISSUES

お近くの書店でお求めになれない場合、ご希望の号数と部数をお電話もしくはファックスにてフェイム事務局までお申し込み下さい。在庫の確認をさせていただきます。その後、代金と送料を切手でお送りいただければ、到着し次第ご送付いたします。



No.241

2004.3th

特集

京の鍋 時の流れを かく語り

定価350円
(送料92円/1冊の場合)



No.240

2004.2th

2004年 特大号・保存版

ほんに温かい、京都物語。

小瓢亭・ウラ四糸鳥丸・ラーメン
うどん・川床

定価580円
(送料108円/1冊の場合)



No.239

別冊京都CF!

京都ブランド vol.4
とっておきの京みやげ
京都へ通うおなじみさんへ

定価800円
(送料108円/1冊の場合)



No.238

2004.1th

特集

今、最も加熱する、京都の街の「ヘソ地帯」
さあ、京都の旨味は、
真ん中へ。

定価350円
(送料100円/1冊の場合)

年間定額購読

1年間分の「京都CF」を銀行引き落としにて、4000円(消費税200円)で予約購読していただけます。お電話もしくは巻末ハガキにてご連絡ください。改めてお申し込み用紙をお送りいたします。

フェイム事務局

〒604-8134 京都市中京区六角通海丸東入 大塚六角ビル2F
TEL: 075-256-7558 FAX: 075-256-7557

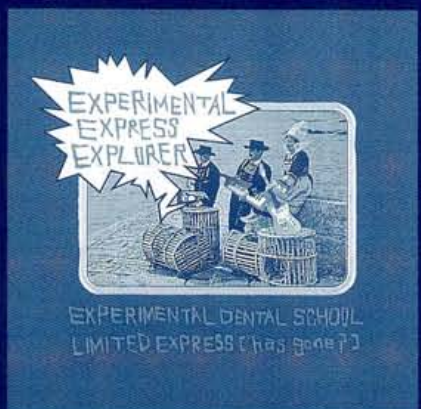
ホームページからも申し込みできます。

<http://m21.or.jp.fame>

こっそり部屋の本棚におきたくなるバックナンバーです。

POWER PLAYSOUND

Music is moistened our life.
Tasteful album is here.
We'd like to find your recommended one.



EXPERIMENTAL EXPRESS EXPLORER/
Limited Express (has gone?)

Memory Lab 1260円(税込)

アメリカツアーと一緒に回ったサンフランシスコの奇天烈なロックトリオ、Experimental Dental Schoolとのスプリットアルバム。ヨーロッパではアナログ盤リリースも決定。「最先端のサウンド」と飯田氏が自ら評するこの一枚。必聴なり!



LOCUST ABORTION
TECHNICIAN
/ BUTTHOLE SURFERS

「おバカなバンドなんです(笑)。ハチャメチャな実験性と言うか...音楽って何でもアリなんだな〜って思われましました。僕たちが10代の頃聞いていた正統派の音楽のイメージを崩してしまっただけの1枚です」



Raggle Taggle 2 / V.A.
TAG RAG 2100円(税込)

「ちょうど90年代の関西アンダーグラウンドシーンの波をそのまま収めたような感じ。今聞いてもカッコイイしね。Limited Express (has gone?) が自分達の音楽性を突き進むようになったきっかけの1枚でもあります」



BURN MY EYE! / V.A.
輸入盤

「日本のポアダムスに影響されたサンフランシスコのミュージシャンを懐かしく聞く。これって音楽の逆輸入みたいなものですね。ともかく、音楽的には最も二冊もありそうなミュージシャンを集めた作品」

あのステージを踏んできた
京都発、世界標準3ピース



秋には2ndアルバムをリリース!

飯田 仁一郎

／Limited Express (has gone?)

'03年フジロックフェスティバル出演、そして今年3月にはアメリカツアーを敢行。アメリカツアー中にはテキサス州で開催されたミュージックフェスティバルSXSWへ出演。このフェスでは京都が輩出した「くるり」も同時にステージを踏んでいる。日本のビッグネームが出演した舞台へ堂々と彼らは立っていた。先に言っておく、Limited Express (has gone?)、彼らはメジャーアーティストではない。

'98年、立命館大学の軽音サークル・ロックコミュニティにてVo&BaのYUKARI、DrのNarazaki、そしてG&Voのlida (飯田)の3ピースで結成。ロックコミュニティと言えば、先述の「くるり」や「キセル」「マスタジヲ」などが在籍していた京都軽音サークルの雄だ。そこから次々とメジャーの舞台へ上がっていく先輩の背中を見ながら思った。「自分たちの音楽性をねじ曲げる位なら、土下座でも平気です」と。

「殆どのバンドがメジャーの舞台に立ってられるのは、3年が早いところ」と飯田氏は言う。「だから、と言うわけではないですが、京都という地盤をしっかりと固めたいんですよ。その言葉はすでに着々と体现されつつあるようだ。先々月、弊誌5月号にも登場した盟友「ロボピッチャー」と共に'02年から主催している、京大西部講堂でのロックフェス「ボロフェスタ」がそれである。俗に言われる京都系という曖昧な括りではなく、本当に京都から発信するミュージックシーンを、ムーブメントを起こそうとしているのだ。

彼は、フジロックもアメリカツアーもデビューのチャンスだとは考えていないようだ。「それは僕らの音楽性を知ってもらった絶好のチャンス。その意味ではボロフェスタも同軸線上にありますよ。今は少しずつステップアップしている感じですね」と。

最後にLimited Express (has gone?) の音楽性だが、言葉で表現する事は難しい。なので「くるり」の岸田繁氏が彼らに寄せた言葉を引用させてもらう。「いやいや、最近の薄味なシーンの中でこの体臭の濃さ。グルーヴは鋭くとんがっているけど、クドクポップなフックたち。困ったバンドやね〜」。

INFORMATION



1st ALBUM [Feeds You]

TZADIK

フリージャズの牽引者、ジョン・ゾーン主宰するレーベル・TZADIKへデモテープを送ったことから生まれたデビュー作。

Limited Express (has gone?) Official Web Site
<http://limited-ex.com/>